

# 「通級指導教室」と 「なかよし学級」について



枚方市立春日小学校

校長 大泉 エリ子

めざしているのは、「自立」

10年後、20年後をみすえて…

おとなになったときに、自分で考え、  
自分で解決できるように…

だからこそ…

# クラスで、大切にしていること

- まちがえても、失敗しても大丈夫  
⇒むしろ、「まちがい」「失敗」から学ぶことがある
- こまったとき、わからないときに「手伝って」「教えて」と安心して友だちをたよってOK  
⇒いつでも、お互いに学び合ったり、支え合う

「ともに学び、ともに育つ」が大前提

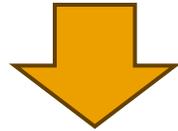
# 「通級指導教室」では・・・

- ・自分の気持ちを相手にうまく伝えることができない。
- ・友だちとのかかわりが一方的になるなど、コミュニケーションが、あまり上手にとれない。
- ・発音が聞き取りにくい。
- ・気持ちの切り替えができず、なかなか授業にとりかかることができない。
- ・数の概念や文字・ことばを理解していない。 等

集団生活や学習をする上での「子ども自身の困り感」

# 「通級指導教室」では…

集団生活や学習をする上での「子ども自身の困り感」



この「困り感」は、どこからきているのだろうか？  
どうして、困っているのだろうか？

「困り感」の原因を把握する = **見立てる(アセスメント)**

その上で…

# 「通級指導教室」では・・・

集団生活や学習をする上での「子ども自身の困り感」を改善・克服するための活動(=自立活動)を行う。

- ・友だちに気持ちを伝える方法を知る
- ・友だちとのかかわる方法を知る
- ・発音の仕方を練習する
- ・気持ちを切り替える方法を知る
- ・数の概念を得る
- ・文字やことばを知る

# 「通級指導教室」では・・・

## 自立活動

- ・身近にある場面で気持ちや行動を**考えてみる**。
- ・ストーリーを使って発音の仕方を**練習する**。
- ・少人数で、気持ちを伝え合う**練習をする**。
- ・教科書等を使った学習活動を通して**練習する**。

児童の「困り感」に応じた自立活動を行う

# 「通級指導教室」では・・・

自立活動を通して身に付けた力を、友だちや仲間がいるクラスで発揮できることをめざす。

- \* 2年をめどに、力が身に付くよう支援・指導  
⇒定着したら、「卒業」
- \* 個別支援・指導を基本とするが、コミュニケーションの練習をする場合等では、少人数で取り組む。

# 「通級指導教室」では・・・

2年をめぐりに取り組んでも、生活や学習をする上で必要な力が、なかなか身につかない、定着しない・・・



あらためて「困り感」の原因を把握する

= 見立てる(アセスメント)

医療等の専門家や福祉の専門機関との連携も・・・

その上で・・・

# 「支援学級」を検討

## 「自閉症・情緒障がい」学級

- ・他の人とのコミュニケーションのとりにくさ
- ・ことばの発達の遅れ
- ・こだわりの強さ
- ・感情のコントロールの難しさ 等

「他の人とのかかわり」「気持ちを落ち着かせる」等の方法について、指導内容や指導方法の工夫を検討した上で、児童の状況に応じた支援・指導をします。

# 「支援学級」を検討

## 「知的障がい」学級

- ・物事理解や推測、課題解決をする力の弱さ
- ・言葉理解や文字の読み書きなどの弱さ
- ・他の人とのかかわりや意欲の幼さ
- ・運動面の遅れ、感覚や知覚面の鈍さ 等

将来の生活に役立つ内容を中心に、実際の生活場面に即しながら、くり返して学習することにより、必要な知識や技能等を身に付けられるよう、継続的、段階的に児童の状況に応じた支援・指導をします。

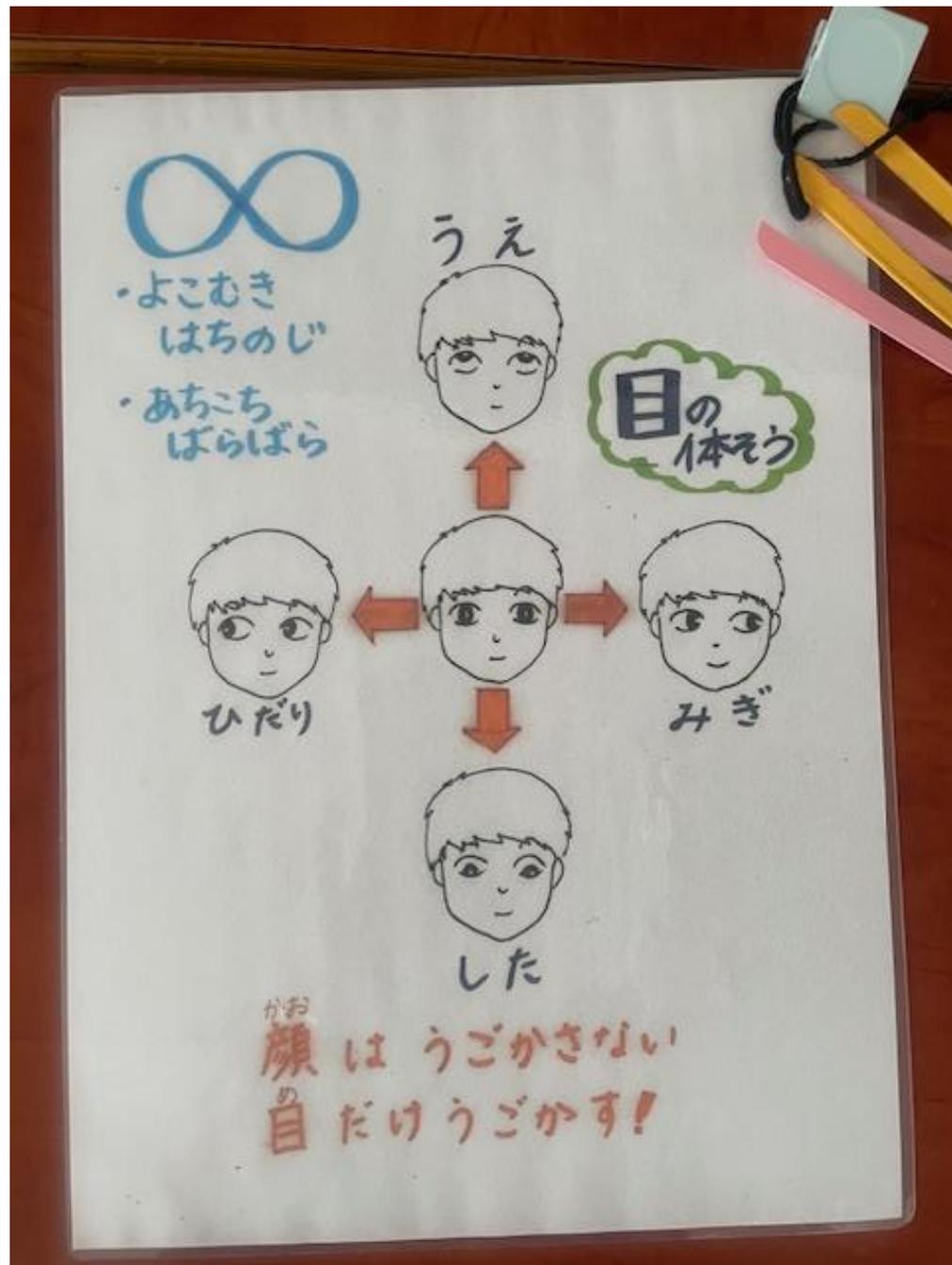
# 「支援学級」では・・・

障がいによる学習上または生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な**自立活動**を行います。

(例)

- ・苦手な聴覚刺激の調整を自分で行う
- ・自分の気持ちを伝える
- ・友だちとのかかわり方や集団行動について学ぶ
- ・感情のコントロールの仕方を学ぶ
- ・読み書き、計算(基礎的な学力)の力を身に付ける

児童の状況に応じて、教科の学習支援・指導を行います。



ひ ら が な

わ 	ら 	や 	ま 	は 	な 	た 	さ 	か 	あ 
	り 		み 	ひ 	に 	ち 	し 	き 	い 
を 	る 	ゆ 	む 	ふ 	ぬ 	つ 	す 	く 	う 
	れ 		め 	へ 	ね 	て 	せ 	け 	え 
ん 	ろ 	よ 	も 	ほ 	の 	と 	そ 	こ 	お 

# こえのもののさし



みんなに



グループで



となりの人と



こころの中で



3

2

1

0

# いま、どんなきもち？<sub>2</sub>



フー〜ん



なんじか？



じきじき



あっそ



いいなあ



どうしよう



ふんっ!



からくり



どーだ!



すげえ



どうしようか



すっきり



ちんちん



しょんぼり



イライラ



わなわな

大阪府人権教育研究協議会

# いま、どんなきもち？



ちんちん



えっへん



えーっ!!



びくびく



はあー



ほんじやかん!



くせえー



うきうき



ぐまん



ホーッと



やったー!



おっソソ



(まんわら)



うじうじ



ムカッ



いやあ...

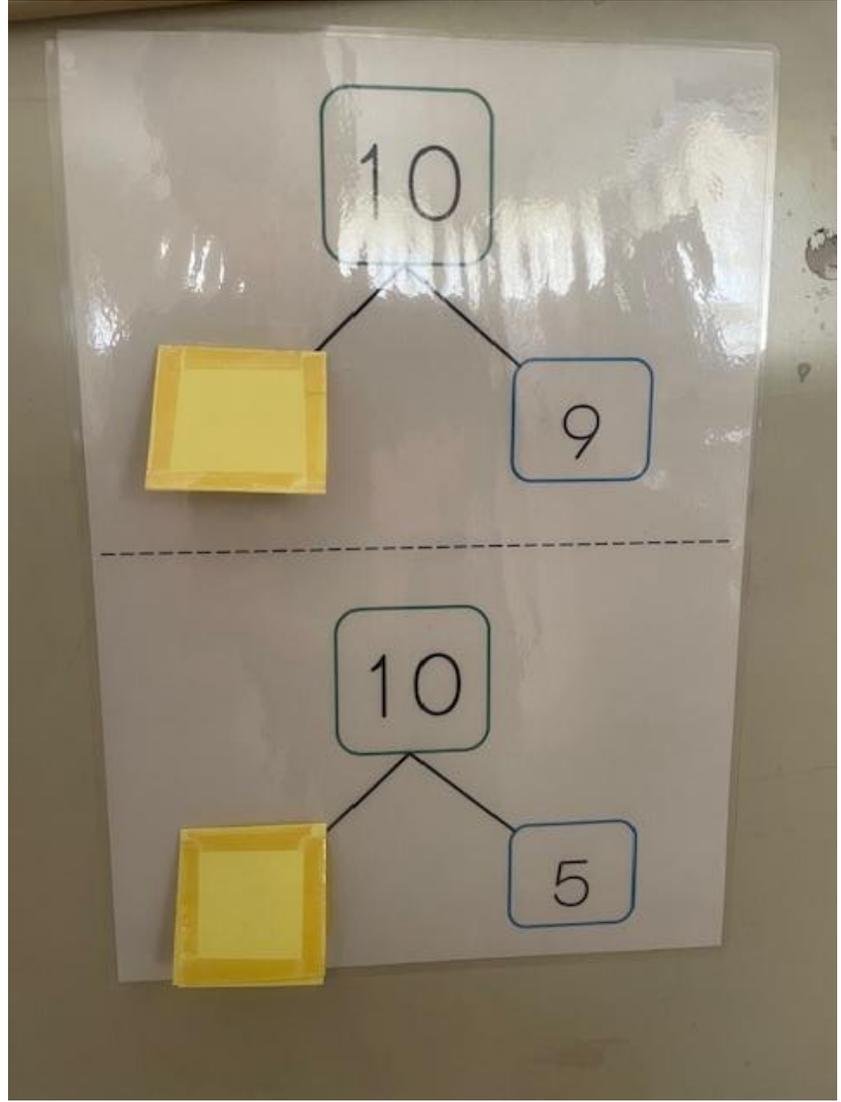
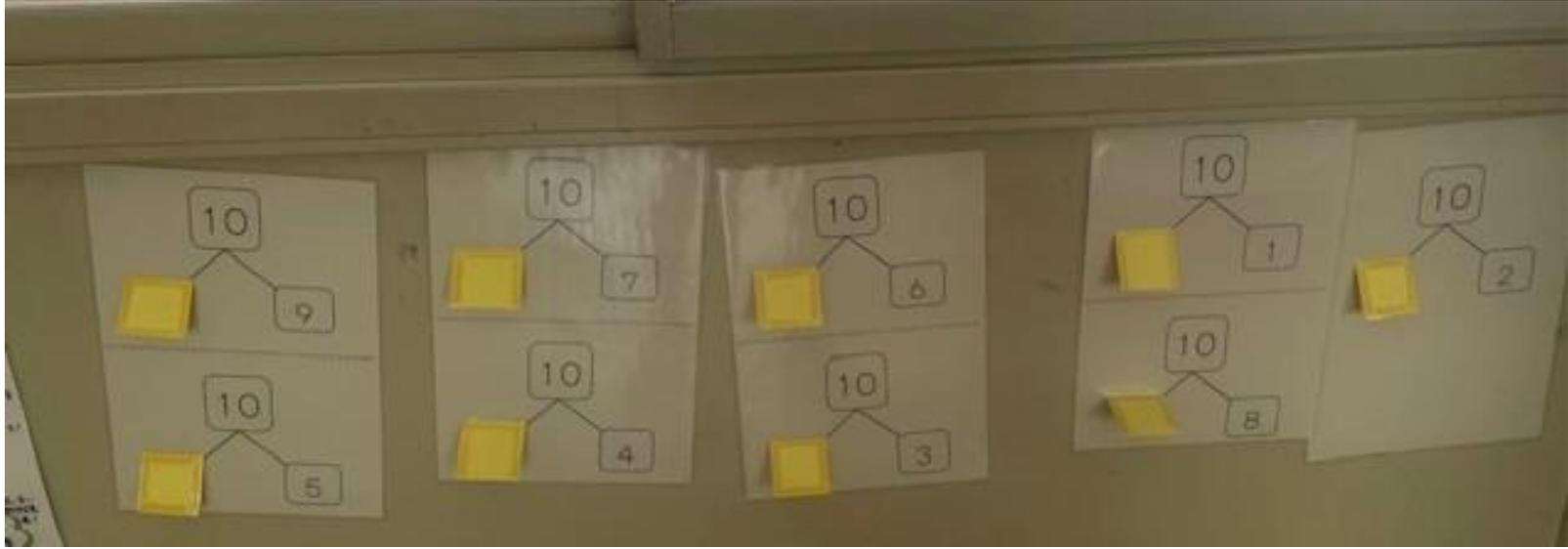
大阪府人権教育研究協議会

# 伝え方のポイント

- 聞き取りやすい声の大きさ
- ゆっくり、はっきりと
- 方こうや歩はばなど、ぐたいてきに

# 聞き方のポイント

- しずかに
- さいごまで
- 分からなければ、もういちど



# 「支援学級」では・・・

児童の状況に応じて、教科の学習支援・指導を行います。



今は、クラスで行っている「国語」と「算数」の内容を中心に、なかよし学級で行っていることが多いのですが、これからは、**さらに、児童一人ひとりの課題や困り感に応じた支援・指導を行っていきます。したがって、クラスで行っている学習内容に取り組まない場合や、児童によっては今の学年よりも下の学年の内容に取り組む場合もあります。**

これらをふまえて・・・

# 令和8年度「学びの場」について

6月30日から行われる個人懇談で、支援学級担任やクラスの担任と、来年度からの「学びの場」について相談してください。

特に、4・5・6年生は、中学校や高等学校への進学を見据えて、これからの「学びの場」の検討をお願いします。

## 【東香里中学校 支援学級等の見学会】

7月3日(木)・7月4日(金)

9:45～10:35(2時間目) 支援学級と通級指導教室の説明

10:45～11:35(3時間目) 支援学級と通常の学級の見学

# クラスで、大切にしていること

- まちがえても、失敗しても大丈夫  
⇒むしろ、「まちがい」「失敗」から学ぶことがある
- こまったとき、わからないときに「手伝って」「教えて」と安心して友だちをたよってOK  
⇒いつでも、お互いに学び合ったり、支え合う

「ともに学び、ともに育つ」が大前提

めざしているのは、「自立」

10年後、20年後をみすえて…

おとなになったときに、自分で考え、  
自分で解決できるように…

だからこそ…

お子さんの将来や自立にむけた  
「学びの場」を、保護者の皆様と  
いっしょに考えていきたいと思っ  
ています。